

# 葛飾

☆今年の夏は、東京でオリンピック・パラリンピックが開催されるはずだったので、2020年のみ、祝日がこの日になりました☆

7月23日 海の日  
7月24日 スポーツの日  
8月10日 山の日

海のめぐみに感謝し、海洋国日本の繁栄を願う。  
スポーツに親しみ、健康な心身をつちかう。  
山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する。

## もうすぐ夏休み



もうすぐ、みなさんが楽しみにしている夏休みですね。例年より短い夏休みですが、この機会に、是非いろいろな学習や読書にも取り組んでください。

日本には、“夏の風物詩”と言われるたくさんものがあります。花火、盆踊り、肝試しなどは、残念ながら今年はあまり体験できないかもしれませんが、かき氷を食べたり、風鈴の涼やかな音を聞いたり、怖い話をして肝を冷やしたりすることで涼しさを感じるなど、日本人は昔から暑い夏を快適に乗り切るための知恵を絞って過ごしてきました。みなさんも色々な工夫で、暑さに負けずに元気に過ごしてください。

☆各国の「夏休み」を表す言葉

英語→summer vacation (サマー バケーション) 中国語→暑假 (シュージャー)

韓国語→여름 방학 (ヨルムパンハク) ベトナム語→ Kì nghỉ hè ※

ポルトガル語→férias de verão (フェリアス・デ・ヴェランウ) ロシア語→Летний отпуск ※

※読み方をカタカナで表すのは難しいこともあります。

ベトナム語やロシア語がわかる先生やお友達がいる日本語教室に聞きに来てください。

## 七夕(たなばた)ってなんだろう？

旧暦 7月7日の夜に、天の川の向岸にいる彦星と織姫が年に一度再会するという伝説に基づいて星をまつる行事です。五節句の一つ。中国ではこの日女性は裁縫の上達を祈る乞巧奠の風習があり、これが日本の機を織る女「棚機つ女」の信仰と習合したと思われます。棚機つ女は人里離れた水辺の機屋にこもって神を迎える乙女で、翌日神送りの際に穢れをはらう禊を行なったことから、日本の七夕には水浴など水に関する風習がしばしばみられます。七夕行事は奈良時代から行われ、江戸時代には民間にも広がって、庭前にウリ・ナスなどを供え、笹竹に歌や願い事を書いた五色の短冊、糸や布などを飾り、書道や裁縫の上達などを祈るようになったそうです。



本来は、旧暦で1ヶ月後の8月7日に行われていたので星がきれいに見えたのだと思われませんが、今年も梅雨と重なってなかなか星を見ることができませんでしたね。

日本語教室でも、短冊に願い事を書いて笹に飾りました。みなさんの願いが、きっと叶いますように。

